



2019年10月3日

各位

会社名 三菱ロジスネクスト株式会社
代表者名 代表取締役社長 御子神 隆
(コード番号:7105 東証第一部)
問合せ先 管理本部 総務部長 中村 泰司
(TEL:075-956-8603)

三菱ロジスネクスト株式会社 巻取機事業の株式会社日本製鋼所への譲渡について

当社は、株式会社日本製鋼所（代表者：取締役社長 宮内 直孝、本社：東京都、以下、日本製鋼所）との間で、このほど当社の100%子会社であるニチュマシナリー株式会社（代表者：取締役社長 和田俊雄、本社：滋賀県近江八幡市、以下、ニチュマシナリー）の発行済株式の全部につき2019年11月1日付（予定）をもって日本製鋼所に譲渡する株式譲渡契約を締結し、当社の巻取機事業を同社に譲渡することを決定しましたのでお知らせいたします。

1. 背景と目的

巻取機は、樹脂フィルム・シート、不織布、粘着テープ、繊維製品等の生産ライン最終工程で製品の巻取り・巻き出しを担う設備機械であり、当社は1960年代から国内外に事業展開してまいりましたが、近年は国内市場成熟の一方で、海外市場はアジア・中国を中心に伸長し、生産ライン全体（フルライン）への対応を求められるケースが増加しております。

一方、日本製鋼所は樹脂フィルム・シートのフルライン対応を得意としており、伸長する海外需要への対応をさらに強化するため、最終工程である巻取機ラインアップの拡充を志向していました。

このようななか、当社は、当社の巻取機事業を日本製鋼所に譲渡することで、当社が得意とする分野にさらなるリソースを集中することができるとともに、当該事業のさらなる発展と当該事業に携わる従業員の成長の機会につながると判断し、今回の決定に至ったものです。

2. 日本製鋼所の概要

(1)名称	株式会社日本製鋼所
(2)所在地	東京都品川区大崎一丁目11番1号
(3)代表者	代表取締役社長 宮内 直孝
(4)事業内容	【素形材・エネルギー事業】 鋳鍛鋼製品、鋼板・鉄鋼製品/風力発電機器 【産業機械事業】 樹脂機械製品(大型造粒機、押出機、樹脂加工機械・射出成形機、防衛関連機器)等の開発、生産、販売、アフターサービス等
(5)資本金	197億37百万円(2019年3月31日現在)
(6)設立年	創業:1907年、設立:1950年

3. ニチュマシナリーの概要

(1)名称	ニチュマシナリー株式会社
(2)所在地	滋賀県近江八幡市安土町西老蘇8番地1
(3)代表者	取締役社長 和田 俊雄
(4)事業内容	各種巻出機・巻取機の開発、設計、製作、販売、アフターサービス等
(5)資本金	40百万円(2019年3月31日現在)
(6)設立年	1999年(旧 日本輸送機株式会社の巻取機事業を分社化)
(7)株主	三菱ロジスネクスト株式会社(保有割合:100%)

4. 業績に与える影響

本件が当期の連結業績に与える影響は軽微です。

以上